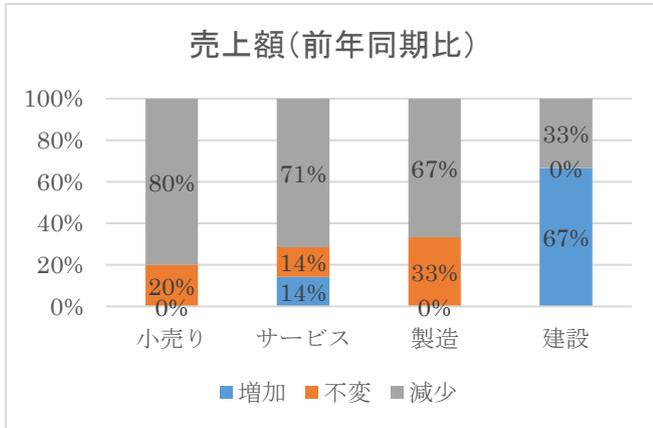


門前町商工会小規模事業者景況調査結果（調査期間：令和3年4月～6月）

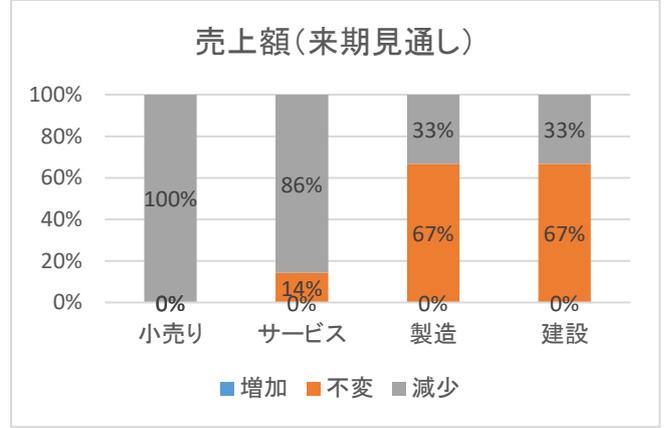
- ・前年同期比は、今期と令和2年4月～6月との比較
- ・来期見通しは、当期と比較した令和2年7月～9月の見通し
- ・対象企業：小売業5社、サービス業7社、製造業3社、建設業3社

1. 令和3年4月から6月期の状況

(1) 売上額

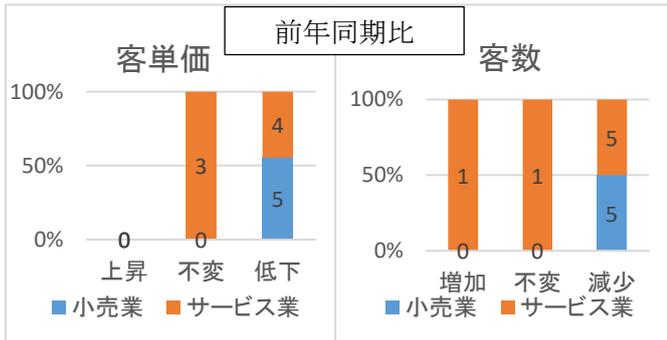


いずれの業種も減少したと回答した企業があるが、増加と回答した建設業社もある。

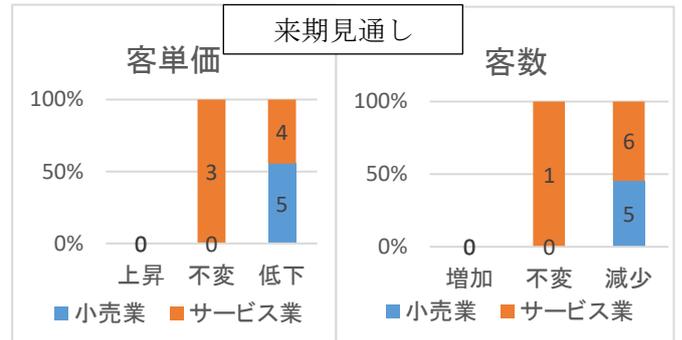


見通しについても、減少とした企業が全業種にあるが、特に小売業では全企業が減少予測をしている。

(2) 小売業、サービス業の客単価・客数

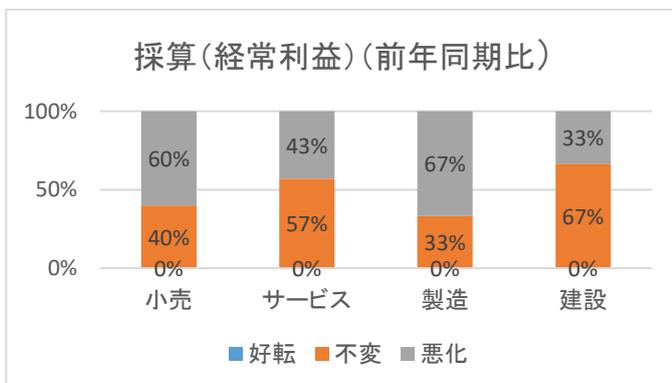


小売業、サービス業とも、客単価の上昇無し。客数では、小売業は全て減少となった。

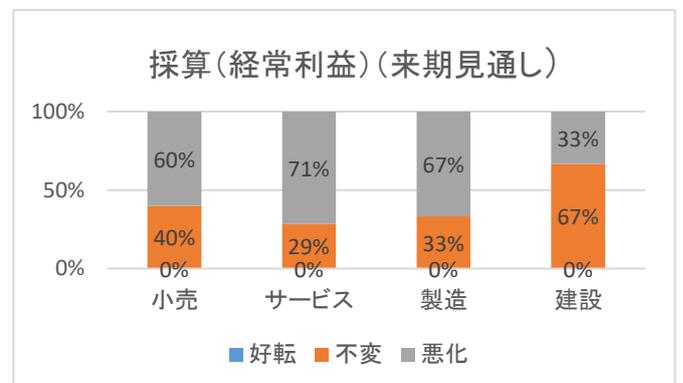


左記の前年同期比の結果とほぼ同じ状況が来期も続くとして予測した企業が圧倒的に多い。

(3) 採算（経常利益）

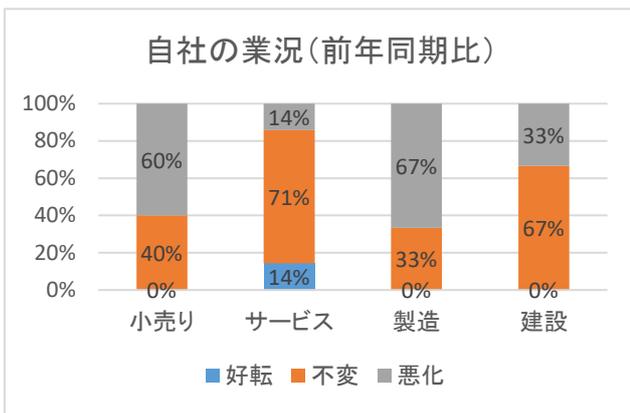


前年同期と比べ、全業種で好転が無く、不変と悪化を全業種で平均するとほぼ同数となった。

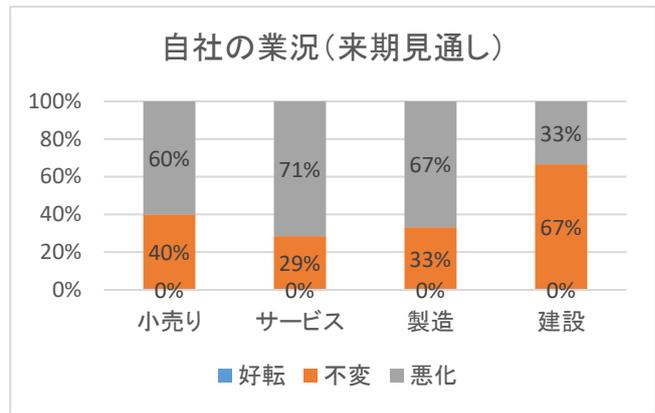


来期見通しでは「サービス業」だけが、更に悪化すると予測し、他業種は前年同期比と変わらない予測となった。

(4) 景況



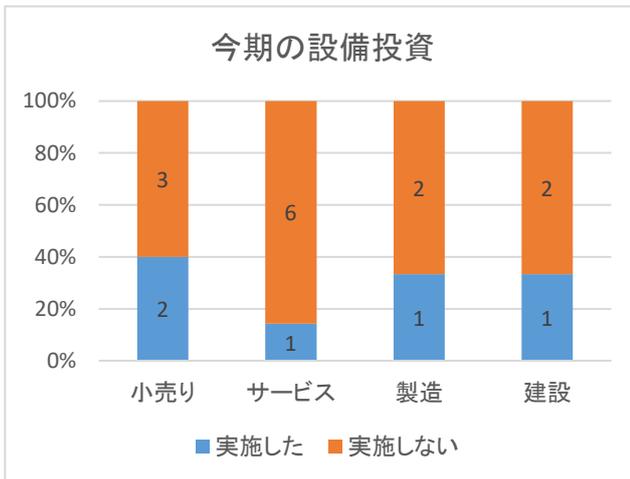
「サービス業」で好転したと回答した企業があったが、全体として不変が約40%多かった。



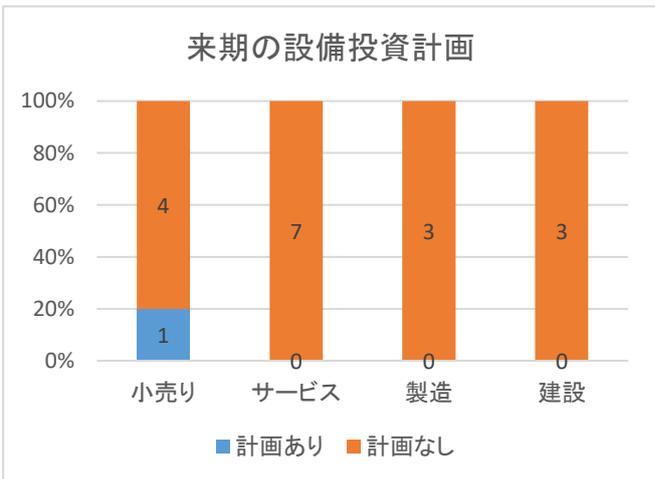
来期見通しでは、好転と予測した企業は無く、全体として悪化するが約60%多く、厳しい予測が広がっている。

2. 設備投資の状況

(1) 設備投資の実績と計画



いずれの業種も、設備投資が実施された。



「小売り」のみ設備投資計画がある。

(2) 設備投資の内容

(今期の実績)

- ・小売…OA機器・店舗
- ・サービス…車両・運搬具
- ・製造…工場建物
- ・建設…付帯設備

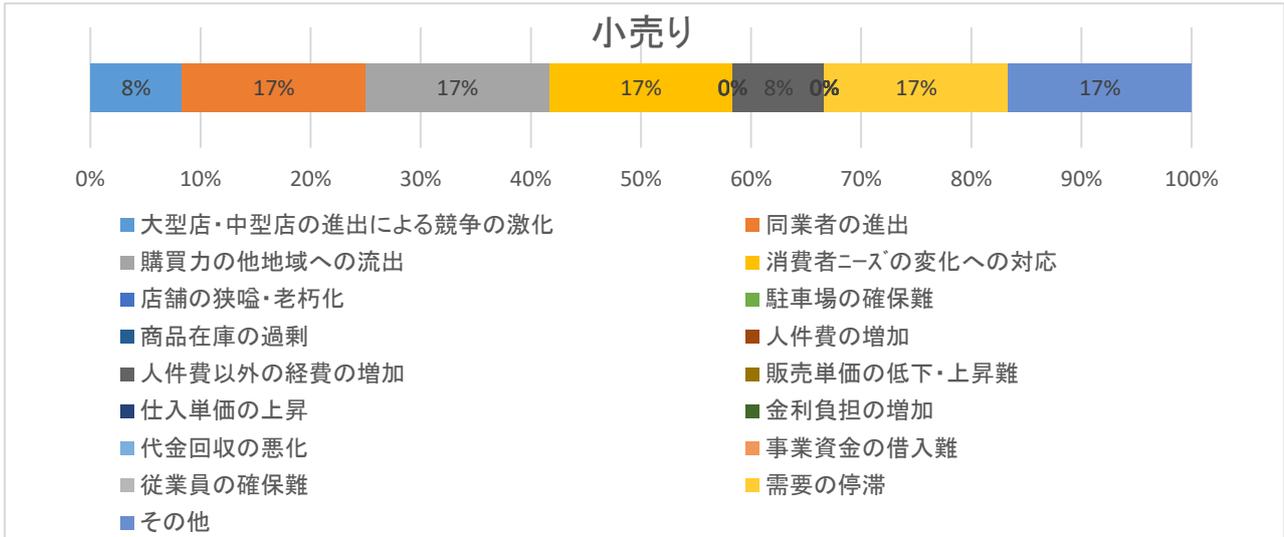
(来期の計画)

- ・小売…店舗・販売設備

3. 今期直面する経営課題

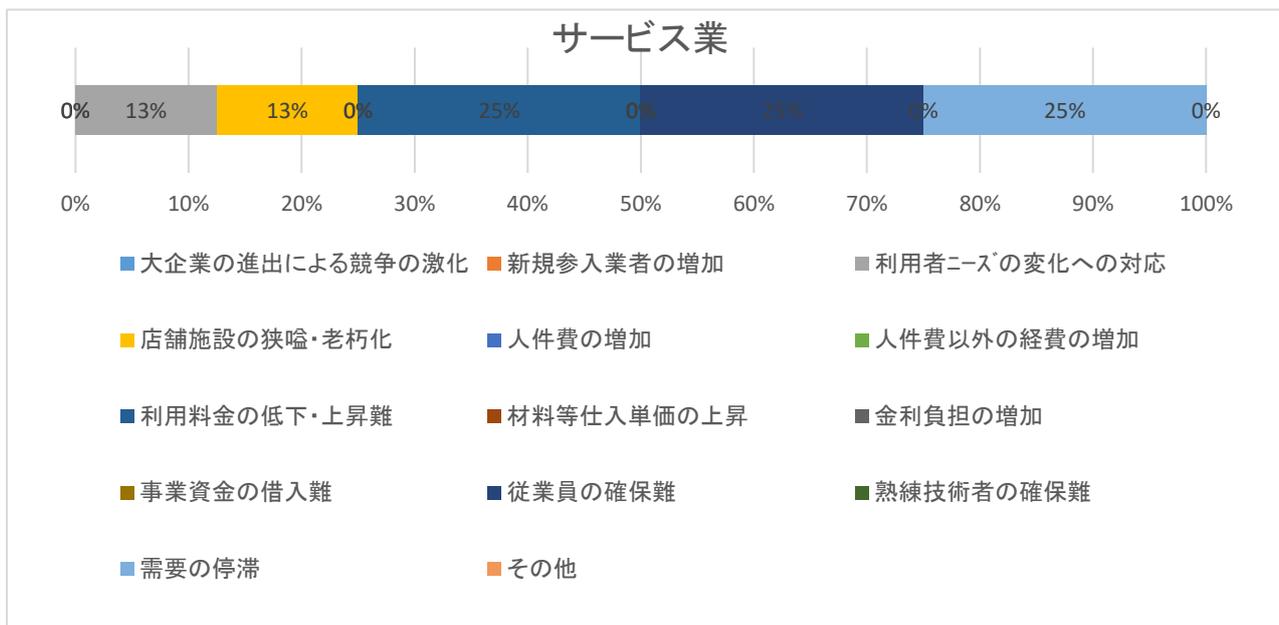
※複数回答

(1) 小売業



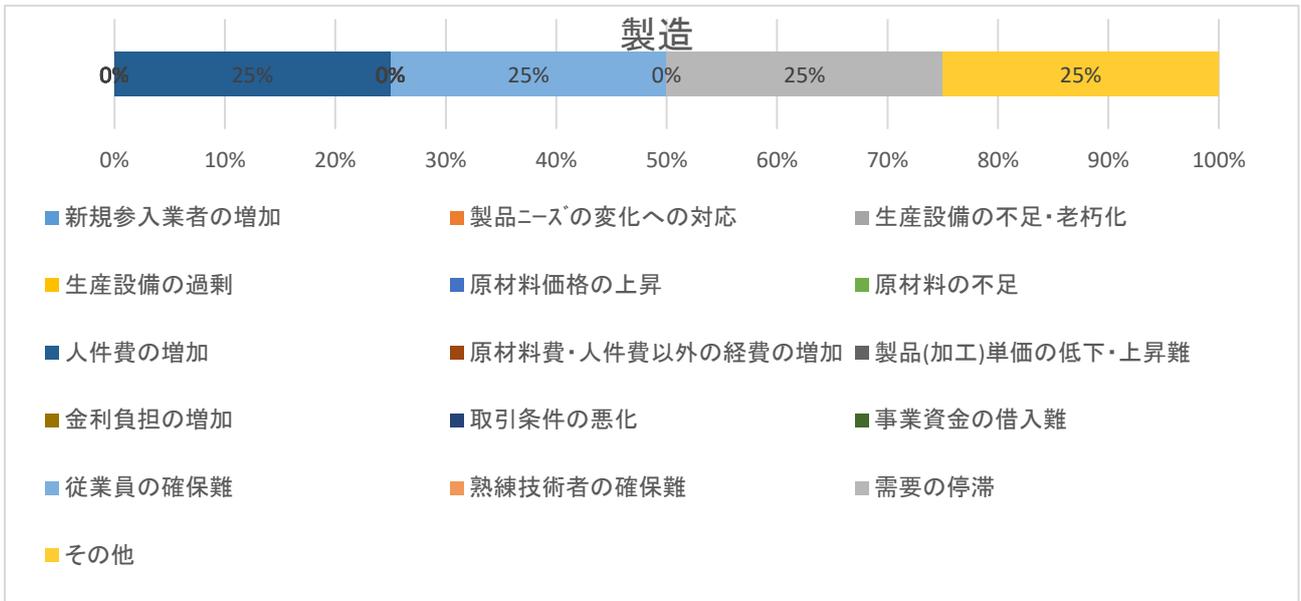
同業者の進出、購買力の他地域への流出、消費者ニーズの変化への対応、需要の停滞、その他が17%の同率で5つ、大型店の・中型店の進出による競争の激化、人件費以外の経費増加が8%の同率で2つの経営課題を上げている。

(2) サービス業



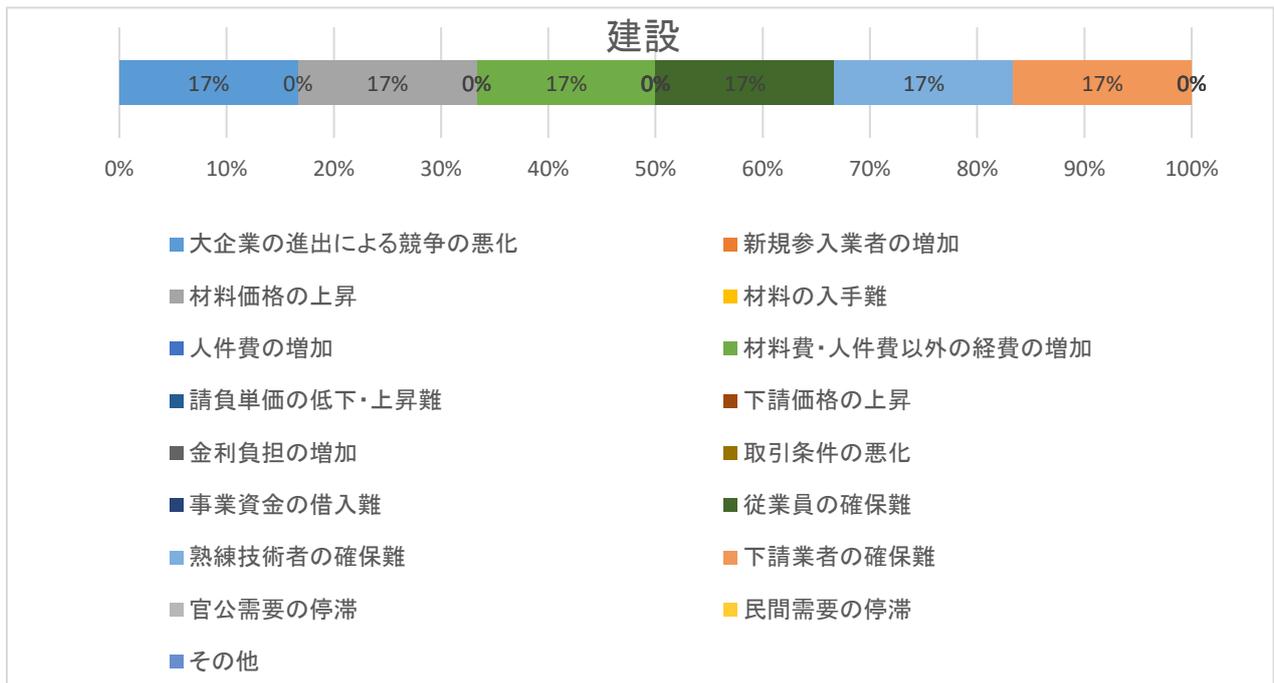
利用料金の低下・上昇難、従業員の確保難、需要の停滞が25%で同率の3つ、利用者ニーズの変化への対応、店舗施設の狭隘・老朽化が13%で同率の2つの経営課題をあげている。

(3) 製造業



人件費の増加、従業員の確保難、需要の停滞、その他が25%で同率の4つの経営課題を上げている。

(4) 建設業



大企業の進出による競争の悪化、材料価格の上昇、材料費・人件費以外の経費の増加、従業員の確保難、熟練技術者の確保難、下請業者の確保難が17%で同率の6つの経営課題を上げている。

4. 今期の業況、感じていること

- ・コロナで客足減少。
- ・コロナが大きいことと自分が高齢になり消極的になってきた。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により主要取引先が廃業し、増々の売上の減少が予想され業況は悪化すると思われる。

- お客様が歩いていません。どう解決すれば。打つ手は何？不安ばかりです。
- 従業員の確保に苦慮している。